

仮訳

タイ原子力庁（OAP）、日本の輸入水産物は安全、放射性物質検出せずと発表

OAP プレスリリース/ 2023 年 12 月 22 日付

タイ高等教育科学研究イノベーション省（MHESI）傘下の原子力庁（OAP）は、日本からの輸入水産物を検査した結果、**基準値を超える放射性物質は検出されていない**と発表した。今後も徹底的に日本からの輸入水産物の監視を継続する。

（写真）食品のサンプル

日本の福島第一原子力発電所から、2023 年 8 月 24 日、2023 年 10 月 5 日、直近では 2023 年 11 月 2 日に 3 回の処理済放射能汚染水の海洋放出が実施されたことを受け、国民から海洋環境への影響および日本からの水産物を消費することへの影響があるかもしれないと不安の声があったことから、

OAP の原子力専門家および副報道官のユッタナー・トゥムノイ博士によれば、OAP はタイ農業協同組合省水産局（DOF）およびタイ保健省食品医薬品委員会事務局（FDA）から、継続的に日本からの輸入水産物のサンプルを受け取り、OAP においてセシウム 134（Cs-134）およびセシウム 137（Cs-137）、ストロンチウム 90（Sr-90）、トリチウム（H-3）を検査した。これまでに、エビ、魚、イカ、貝類、カニ、海藻類など 120 件のサンプルの検査を行った。また、日本からの輸入食材を使用している在バンコク日本食レストランからの日本米、寿司、すき焼きタレ、イクラなどの 55 件のサンプルの放射性物質検査を行った。

（写真）ユッタナー・トゥムノイ博士 / OAP の原子力専門家および副報道官

日本からの輸入水産物のサンプルを検査した結果、**放射性物質は検出されていない**。国民には日本からの輸入水産物の安全性および OAP の監視策について信頼してほしい。OAP は国内外からの情報を徹底的に収集しており、24 時間 OAP のウェブサイト www.oap.go.th で情報を確認することができる。

お問い合わせ：タイ原子力庁 安全規制基準システム開発管理支援局 安全開発グループ 放射線測定グループ

電話番号：02-596-7600（4304 または 4403）

【免責条項】

この日本語訳は、タイ政府による公式日本語訳ではなく、情報提供を目的に、ジェトロバンコク事務所が作成した非公式なものです。正確性を保証するものではありませんので、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

原典については、下記をご覧ください。本 URL は 2023 年 12 月 26 日時点で有効であることを確認しておりますが、今後 URL が変更・削除される可能性もございます。

（ウェブページ）

<https://www.oap.go.th/2023/12/22/seafood-imported-japan-safe/>